

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム「やまびこ」

目標達成計画書

作成日: 平成 24 年 03 月 14 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなると、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	非常災害に供えた避難訓練の実施と、非常用機器、非常口、避難経路、避難場所、利用者の見守り等、職員間で日頃から話し合い、いざという時に備えていく。	最低でも、年2回、火災だけでなく、風水害に備えた避難訓練の実施と、特に夜間の避難誘導、避難場所、利用者の見守り体制等、具体化して職員間で共有していく。	12ヶ月
2		利用者の重度化に向けたサービス提供のあり方	利用者が重度化してきた場合、職員が介護サービスの質を、維持しながら、利用者の日々の暮らしの支援ができる体制を確立していく。	外部、内部の研修に職員が、習熟度や経験年数に合わせ、参加してもらい、刺激を受けながら意識の高揚を図り、介護力を強化し、職員一人ひとりの能力を高めていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。